

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

1. 実施した計画の基本的な事項

(1) 基礎情報

ア. 対象地域

構成市町村等名	白石市						
地域内総人口（人）	34,027						
地域総面積（km ² ）	286.47						
地域の要件	豪雪						
地域の要件がその他の場合は具体的に記載							
構成市町村に一部事務組合等が含まれている場合、当該組合の状況							
組合名称（設立年月日）							
組合を構成する市町村							

イ. 計画実施期間

開始年月日	令和2年4月1日
終了年月日	令和7年3月31日
計画期間	5年

2. 目標の達成状況

(生活排水の処理)

生活排水処理に関する指標		平成30年度現状		令和6年度目標		令和6年度実績	
		人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
処理形態別人口	公共下水道	21,780人	64.0%	20,065人	63.3%	19,361人	63.8%
	農業集落排水施設等	1,214人	3.6%	1,542人	4.9%	959人	3.2%
	合併処理浄化槽等	6,439人	18.9%	7,560人	23.8%	6,525人	21.5%
	小計：汚水衛生処理人口	29,433人	86.5%	29,167人	92.0%	26,845人	88.4%
	単独処理浄化槽等	686人	2.0%		0.0%	446人	1.5%
	非水洗化人口	3,908人	11.5%		0.0%	3,079人	10.1%
	小計：未処理人口	4,594人	13.5%	2,551人	8.0%	3,525人	11.6%
	合計：総人口	34,027人	100.0%	31,718人	100.0%	30,370人	100.0%
し尿・汚泥の量	汲取りし尿量	6,061キロリットル		3,388キロリットル		5,130キロリットル	
	浄化槽汚泥量	3,860キロリットル		4,365キロリットル		3,871キロリットル	
	合計	9,921キロリットル		7,753キロリットル		9,001キロリットル	

3 目標達成に向けた施策状況

目標指標	目標達成への施策状況
ア. 一般廃棄物の排出量に関する事項	
イ. 一般廃棄物の再生利用量に関する事項	
ウ. 一般廃棄物の最終処分量に関する事項	
エ. 一般廃棄物のエネルギー回収量に関する事項	
オ. 処理形態別人口に関する事項	下水道未整備地域において合併処理浄化槽設置整備補助金の交付及び広報、チラシの配布などにより合併処理浄化槽の普及に努めた。
カ. し尿・汚泥の量に関する事項	広報等での啓発により発生抑制、再利用の推進に努めたほか、合併処理浄化槽設置整備補助金の交付により合併処理浄化槽の整備を図った。
その他	

4 目標の達成状況に関する評価

公共下水道については、人口減少に比例して処理人口が減少した。また、農業集落排水施設にあっては令和3年度から公共下水道に接続、編入したことから大きく処理人口が減少したことが主な要因と考えている。合併処理浄化槽は目標値の約9割に止まっているものの世帯居住者の高齢化などが要因となり合併処理浄化槽の設置や転換が伸びない状況にあるものと考えている。 いずれも一定の実績値を示していることは評価するものの、集落排水事業では一部地区において水洗化が低調で推移していることは大きな懸案があるため、今後も積極的に対象地域の実情を調査して水洗化人口の増加につながるよう情報提供等に務める必要がある。

(都道府県知事の所見)

人口減少が続く中、汚水処理衛生人口は目標値を達成しなかったものの、合併処理浄化槽の計画整備により着実に未処理人口を減少させたと評価できる。 一方、汲取りし尿量の実績値は低調であり、汲取り槽からの転換が進まなかったものと推察される。今後の未処理人口の解消のためにも、引き続き汲取り槽及び単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換に取り組まされたい。

※令和6年3月31日までに承認された地域計画については、なお従前の様式にて提出できるものとする。